

指定管理者事業報告概要

施設の概要			
施設名	小山市まちなか交流センター		
所在地	小山市城山町3-7-5 城山・サクラ・コモンビル2階		
制度導入年	平成27年4月	所管課	市民生活安心課

指定管理者の概要				
指定管理者	ゆめ評定			
所在地	小山市宮本町3-2-17			
指定期間	令和2年4月1日	～	令和7年3月31日	指定年数 5年
選定方法	公募	指定管理料	指定期間合計	84,000,000円
受託区分	新規		令和3年度	16,800,000円

運営業務の概要				
主な業務内容	市民活動に関する相談業務	常駐職員数		2人
	情報収集と発信業務	開館時間	平日	8時30分 ～ 21時00分
	学習機会の提供と人材育成		土日祭日	8時30分 ～ 21時00分
	市民活動の場の提供	休館日		12月29日～1月3日

利用実績				
	R01	R02	R03	前年比
利用者数（人）	18,620	9,959	10,778	108.2%
利用件数（件）	652	962	1,019	105.9%
使用料・利用料（円）	233,900	143,300	215,300	150.2%

収支実績				
	R01年度決算額	R02年度決算額	R03年度決算額	前年比
収入（円）	0	17,210,008	17,275,317	100.4%
指定管理料		16,800,000	16,800,000	100.0%
その他収入		410,008	475,317	115.9%
繰越金				
支出（円）	0	17,219,256	17,345,093	100.7%
人件費		11,044,057	11,352,020	102.8%
事業費		852,279	1,030,976	121.0%
事務費		1,760,829	1,334,202	75.8%
維持管理費		3,562,091	3,627,895	101.8%
収支（円）	0	-9,248	-69,776	754.5%

利用者アンケートの結果（満足度）※ 所管課が実施・判定					
5：80%以上	利用日・時間	使用料・利用料	職員の対応	業務内容	施設・設備管理
4：60～80%	5	5	5	5	4
3：50～60%					
2：30～50%					
1：30%未満					

指定管理者の自己評価

総合評価

S ：優良 A ：良 B ：標準 C ：要改善 D ：不適切	S
---	----------

評価理由、今後の課題等

2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で施設を臨時休館しなければならない期間があり、事業の延期や中止を余儀なくされた場面もあったが、遠隔のシステムを利用してコロナ禍の中でも市民活動が行えたり、講座を受講することが出来るよう工夫を行った。

市民の相談に関しては丁寧に対応し、課題解決ミーティングとして伴走的に支援を行い、相談者に寄り添った対応を行い、高い評価を受けた。

また、情報発信に関して情報整理を常に行い、館内掲示とネット発信でその時々を見やすく分かりやすく伝えることが出来た。「地域見える化情報庫」で地域の社会課題や取り組みなどを発信した。

さらに、コロナ禍でのニーズに合わせたZoomやSNSの基礎知識を伝えるオンラインセミナーや、おしゃべりダイヤル、おやま～るZOOM部屋といった孤立者に対しての支援の仕組みを作った。

「おやま防災」や「小山市傾聴ボランティア協議会」、「西口まつり」でのボランティアコーディネーションを通して、地域の社会貢献活動団体や個人と連携した事業を展開し、小山市の地域活性化に寄与する市民を増加させることができた。

今後の課題としては、小山市民全体の地域活性化に対する意識づけや、利用者の社会貢献活動に対するさらなる意識づけなどの検討が挙げられる。

令和3年度実施 利用者アンケート結果の概要

施設名	小山市まちなか交流センター	
指定管理者	ゆめ評定	
所管課	市民生活安心課	
アンケート実施時期	令和3年12月1日～令和4年1月12日	
アンケート回答件数	204件	
アンケート結果の総評 ・ 利用日・時間 ・ 使用料・利用料 ・ 職員の対応 ・ 業務内容 ・ 施設・設備管理 ・ その他	好評だった点	・ 特にスタッフの対応、広報誌の充実、施設の状態などがコメントと共に好評であった
	不評だった点	不評ではないが下記のような意見があった ①光熱費の節約や人件費や活動資金に使うために定休日をつくり開館日、開館時間の減を検討するべきではないか ②駐車場が少なく市役所から歩くのが辛い ③一般市民へのPRをもっとしたほうがいい
アンケート結果から、改善等を実施したこと（予定含む）	①に関しては市民生活安心課と協議していく。 ②に関しては利用者に対して都度の声掛けを心がけている。 ③に関してはおやま〜るの紹介動画を作成し、Youtubeに投稿した。また、今後はメディアに露出できる機会を増やしていく。	